

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

弊行は、下記のとおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	株式会社なると 第1回無担保社債 (北海道銀行保証付)
発行額	1億5千万円
発行日	2022年2月22日
期間	7年
資金使途	事業資金
寄付先	子供の未来応援国民運動「子供の未来応援基金」 すべての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、国が推進する「子供の未来応援国民運動」の一環として創設。子供の貧困対策に草の根で取り組むNPOなどの活動を支援しています。
発行企業概要	
企業名	株式会社なると
設立・創業	1965年10月
所在地	小樽市稲穂3丁目16番13号
代表者	代表取締役 阿部 誠
資本金	3百万円
業種	一般飲食店
ホームページ	https://naruto-1952.jp
事業内容・SDGs取り組み等	メインの屋号を「若鶏時代なると」「小樽なると屋」として、鶏料理を中心とした飲食店を北海道で直営32店舗展開する企業です。 昭和27年創業の歴史を持ち小樽のソウルフードとして広く認知されており、全国のデパートや催事イベントで商品を提供する出張販売も積極的に行っています。 SDGsの目標達成に向けて、油調理の際に発生する廃油の再利用による廃棄物削減やレジ袋をバイオマス化する事によるCO2排出量削減等に取り組んでいます。また、若手従業員の管理職登用、定年以降の高齢者雇用、性別・国籍を問わない採用にも取り組んでいます。
企業からのメッセージ	弊社「株式会社なると」は、経営理念である「挑戦の継続」に基づき、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献する為に、地域飲食事業者として新たな食の創造を追求し続け、「食」の立場から地域の企業・産業を支え、地域を元気にし、地域に暮らす皆様の豊かな暮らし作りをサポートして参ります。 また、北海道の食の魅力・素晴らしさを全国、そして世界へと伝えていく事で、地元北海道の発展に寄与し、持続可能な社会の実現に微力ながら努めて参ります。

〈該当するSDGsの目標〉

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。